常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部 1、269

会津清酒 うまい酒 夢心

実力行使一歩前で解決
茨川汚水 三洗炭業者は廃止
残る二業者も近く他へ移る

炭砿から流れ出す汚水で下流の水田約八十町歩（二百戸）の植付けができないと騒ぎ出した平市赤井地区の砿害問題は田植期を控えてますます悪化、その事態が悪化、部落民は我々の死活問題であると七日農民代表の矢野金市、鈴木章さんらが鉱害農地三カ所の泥土を持つて市農務課と平土木事務所にその実情を訴えるとともに、緊急対策会議を開いて炭砿側とその他の業者に対して実力を行使しても農耕用水路茨川の使用止めさせるという強い態度を決めその成行きが注目されていたが、十日部落民代らが平土木事務所、市砿害対策委員会のあつせんで大倉炭砿、品川白煉瓦始め茨川を使用している洗炭業者らと現地で話し合つた結果、五つのうち三業者は十二日までに残炭を整理して廃止め、他の二業者は他に移転する。また大倉炭砿と品川白煉瓦は汚水処理施設の改善をして善処することに決り、三年振りに解決へ近づいた。

炭礦も善処を約束

○…同部落附近には大野大倉炭砿、日曹赤井炭砿、品川白煉瓦のほか五洗炭業者があり、炭砿側からは砿毒水と選炭汚水、白煉瓦からは粘土製造濁水が放流され、これが付近一帯約八十町歩にわたる水田に流れ込むことから増産の条件を失い低位耕作田と化して農家経済が脅かされるというのが再三部落民から出された陳情内容である。

○…この汚水によつて同地区ただ一つの用水路茨川は黒くにごり、同地畑子沢部落の水田三町歩は小田、北好間両炭砿の地下採掘の影響でいたるところが亀裂、地下に漏水して田に利用できず三年前から稲作が減収、被害面積は約百町歩、被害農家は約三百戸にあがるという。

○…このため部落側では各炭砿側に砿害汚水及毒水の完全処理施設の即時実施方を要求しているものの一向にラチがあかないため、部落ではその緊急処置として溜池貯水を放流して汚水かんがいをさけ苗代育成を図つているほか、農用水源の確保対策として昨年四月湿水溜池を造り耕作の改善を図つているが、この溜池も上流からの汚水によつて清水取入れは困難となつてきたため、市当局はじめ土木事務所東京通産局平石炭支局に善処方を陳情してきた。

○…陳情を受けた関係当局では早速現地に係官を派遣して原因其の他について慎重な調査を行つた結果、炭砿の洗炭による被害はほとんどなく、石炭ブームにのつてにわかにできた売炭業者があたりかまわず急造した洗炭設備から放流した汚水によるものと判つた。しかし炭砿側や洗炭業者はいずれも茨川使用の許可を得ておらず石炭局、土木事務所ではこれらに対して早急に許可申請を提出するよう警告を発した。

○…七日矢部さんらが示した泥土は大野大倉炭砿の洗炭による汚水の被害を受けたもので、常住部落の三カ所の泥土はくすんで褐色、飲料水取入口の土はドロドロの軟い褐色、さらに一ノ堰のは微粉炭まじりで真黒くなつている。常住部落の十町歩は苗代の水かけが日中暖かいときは茨川が泥水に変るため朝六時からの洗炭の泥水が流出しないときを見てやつているため苗の育成がおくれるなどの被害をうけている。

○…この対策としては平土木事務所に申し入れ茨川の使用を禁止させるが、もし同事務所がその対策をとらない場合は用水路を維持管理する赤井土地改良区（代表者遠藤盛氏）と相談して実力行使をしても全面的に使用させないという強い態度をきめ険悪な様相を呈していたものである。

年内に立法化か
天然ガス 二重礦区問題

無尽蔵に近い天然ガスを埋蔵しながらガスの二重鉱区をめぐつてもめている鉱業権の争はさる四月出来た可燃性ガス鉱業制度調査会で検討しているが、九月末までに通産大臣に対して結論を答申今年中には鉱業法が改正される見通しがもたれ今年度中にはガス化利用化工場が建設されるものと見られている。

石炭と天然ガスの重復問題を検討するためさる四月発足した可燃性ガス鉱業制度調査会はさる六日通産省に石炭、天然ガス双方の専門委員東大講師兼子一、防衛庁技術研究所長宵山秀三郎、工業技術院地質調査所長兼子勝の三氏を招き第三回目の調査会を開いた。

これまでのところ石炭と天然ガス業者の争点は天然ガス側が炭田から出る石炭系のガスは、埋蔵されている石炭粒子と直接結びついているものだけが、石炭鉱業権の対象になるものである。その他のガスはたとえ炭田地帯から発生するものでも石炭鉱業権とは無関係である。一方これに対し石炭側は炭田のガスは必しも石炭粒子と直接関係あるとは断定できない。石炭鉱区から出る石炭系天然ガスは石炭鉱業権に含まれるものだといつているが、結局はこの石炭系ガスの発生原因と鉱業権の調整が調査会の中心問題になるものと見られており利害が真向から対立してもつれこんでいる。

同調査会は最近常磐炭田における石炭と天然ガス鉱区の重復が問題になつているため、これをはつきりさせるためにできた通産大臣のし問機関で九月末までには結論を答申、それによつて通産省では鉱業法の改正を行うことになつているが、この問題がもつれた場合でも重要な国家的資源であるガス開発は行政処置が何らかの形で開発されるとは間違なく今年度中には作つている地下資源が常磐総合開発のエネルギーとして時代の脚光を浴るものと予想されている。

ラジオ古山

常磐労組大会

常磐炭砿労組の定期大会は二十三日午前八時から湯本自治会館で開き、三十二年度の運動方針、決算予算及び常任委員選挙結果の承認などが行われる。

柔道は平署優勝
浜通り警察柔剣道大会

浜通り警察連絡協議会主催の浜通り地区警察署対抗柔剣道大会は十日午前十時から平署演武場で開き平、内郷、常磐、勿来、磐城、富岡、浪江、原町、相馬の九署と機動隊平分遣隊から柔剣道各六名の選手が参加、会長の宮崎平署長からあいさつ、県警本部長代理近藤教養課長の訓示があり、来賓として平商工会議所草野専務が祝辞を述べた。そのあと選手代表として平署玉谷秀雄巡査が正々堂々闘いますと宣誓、十時半から試合を開始したが、ことしから平市長、平商工会議所会頭の優勝タテが贈られたので選手の意気込みもすさまじく、一試合ごとに手に汗を握る熱戦が繰展げられた。この結果、団体では柔道は平署、剣道は磐城署がそれぞれ優勝、また個人は柔道で常磐署の目黒昭二（二段）、剣道は平署の天沼辰雄（三段）の両氏が優勝した。

春マユ初出荷

石城地方のトツプを切つて十日平市高久字下高久農鈴木武士さんが春繭を片倉工業平製糸所に初出荷した。鈴木さんは五月八日掃立てを行い、十日朝十時ごろ十三貫目の春繭を同製糸所に持ち込んだものだが、粒当り六分で、同地方の平均五分四厘から六厘に比べて一回り大きく、鈴木さんは五月二日の上ぞくに天気がよかつたためでしようと語つていた。初出荷は昨年と同じ日でこれから七月九日までに約二万貫が平と石城、相馬、双葉の各郡下から出荷されるが「霜害で桑園が約七割やられたので五万貫の予定に対して三万貫の減です」と係員は語つている。

銘菓 [illegible]最中 平凡

平囲碁会

平将棋碁楽会の第三日曜例会優勝旗争奪六月囲碁会は十六日午前九時から同会で開く

ケーブル架設始る
自動電話局 来年十月には完成

平自動電話局の建設はさきにボーリングなどの基礎調査も終つて建築の土台となる設計図も完成近く総工費五億六千万円にのぼる地下一階、地上二階延八百坪の近代的な電話局が建てられることになつているが、これにともなつて行われることになつていた自動電話ケーブル線の架設土木工事が七月早々には始まることになり来年十月ごろにはダイヤル一つでどこへでも通じる電話が誕生することになつた。

仙台郵政局は常磐地区の特殊性から平市に自動電話局をつくることになり、四年前から平市に敷地の斡旋を申入れてきたが敷地難から延々になつていたもので、昨年木村副議長らなどの骨折で平市三崎町農業会館前地内に地上四階、地下一階の鉄筋コンクリートの建物をつくることになり本格的な地質調査を行つた、ところが敷地は埋立地なので地盤がゆるいため四階建の建物が出来なくなつた、このため郵政局では技術陣を動員して調査を行つた結果地下一階、地上二階ならよいということになり近く着工することになつたもの。この電話局が完成するとダイヤルに変更した自動電話も約四千台になり、いままで約二千三百本の回線で悩んでいた問題も一挙に解消する。新築費は建物が一億六千万円、交換台などの施設費が三億円以上、ケーブルなどの入換費が一億円となり計五億六千万円となつているが、近くこの工事の手始めともいうべきケーブル線の架設土木工事を、六月はじめには着工する。計画によると旧平市、内郷、赤井、好間、草野地区全般にわたつており、自動電話用の地下ケーブル、架設ケーブルを張りめぐらし、ケーブルのターミナルに当るマンホールは平署前国道など三十カ所に新設する。また交換手の問題は局の市外設備強化さらに局内事務系統の増員などで首切り問題はなくなり敷地八百坪は市役所前の市で世話した現局舎の敷地六百坪と建物を交換することになる。

内郷で教員住宅焼く

十日午後一時四分ころ内郷市高野町中倉八二高野小学校裏の教員住宅から出火、平屋建十四坪を全焼して三時ころ鎮火した。四、五メートル離れたところに校舎があり大騒ぎだつた。この住宅には同校教諭橋本宗典さん(三七)厚海マサさん(三七)両夫妻が住んでいたが、家財道具を大部分焼き、損害約五十万円、また原因は内郷署で調べているが、出火の時は誰も家におらず厚海さんが昼食時に自宅に帰り石油コンロでお湯を沸かしたのでこれに関係があるのではないかと見られている。

☆☆☆☆ 旅館名懸賞募集 ☆☆☆☆
賞金 五千円進呈

このたび平市田町一九番地に最新の建築様式をとり入れて新築したモダンな旅館が新装開店いたすことになりました。つきましては旅館名を広く皆様から募りまして決めさしていただきたいと存じますので、左記募集要領によりふるつてご応募下さいませ。

一、皆様に親しまれ、呼びやすくおぼえやすい名前で新装の旅館にふさわしいもの
一、応募用紙は官製葉書（一枚に一つの名）
一、締切は六月十八日（十八日付消印のあるもの有効）
一、賞金＝五千円採用のものに御一名様（同名のもの多数の際は抽せんによります）
一、あて先 平局区内田町一九 強口ヨシ

☆要領①葉書表面にはあて先きとご応募者住所氏名②葉書裏面には旅館名だけのこと

農繁期にかげ乍らお手伝い
お買物にお出で下さる人手もお暇もない農繁期のために新鮮で栄養のある永く保存出来る喰べ物を豊富に揃えて農家の皆様のお出でを待つております。
○新進福神漬一罐 三五〇—五八〇円
○身欠にしん百匁九五—一〇五円
○海苔瓶詰一ケ 三〇—一一五円
水曜サービス牛並肉百匁百円
越 藤越 小名浜 平市

厚生医療指定病院
財団法人 竹林病院
本院 平市十五丁目十三番地 電話六〇八・八二一番
分病棟 平市小太郎町十三番地 電話一二七四番

きそばと寿司 宴会場の酒喜庵 デンワ一七一

本場自慢の牛肉の
綿屋牛豚肉問屋
鎌倉ハム各種特約店
本店 平市一丁目 電五三九番
支店 平市中央通り 電七九四番

▼殺人者を逃すな▲

東映スコープ

無実を叫ぶ死刑囚　敢然と悪にいどむ新聞記者

暴露新聞関東タイムスの記者土居は強請専門の不良記者として悪名を馳せている。その土居は、ある日警視庁内で「俺は無罪だ」と喚いている一人の狂人を見て、第六感を揺さぶられる。狂人は横田という戦時中殺人を冒した罪名に依つて死刑を宣告され、後に発狂して再三に亘る恩赦に依り十数年目に再び娑婆の土を踏んだ殺人同然の男であつた。土居は記録から往時の裁判で横田が頑強に無実を叫んでいた事実を知つた。土居は早速横田を記事種にし、「真犯人は他にある」とセンセイショナルな見出しで売つた。土居は真相を知らない、また知りたくもないのだ。要は記事が金になれば良いのだ。土居はその記事で嘗つて横田の雇主であつた東洋海運の社長影山をも強請つた。参院選挙に打つて出ようとする影山は小面倒臭さ気に土居の注文を聞いた。土居のこうした悪らつな行為はまたまた記者クラブの仲間達の批難の目的となる。そうした中で一人だけ土居を信じ、頼り切つている者があつた。横田である。追えども追えども狂人の横田は土居に執ように付き纏い、無実を明かにしてくれ、と叫び続けるのであつた。

…◇キャスト◇…

土　居……木村　功
横田直吉……加藤　嘉
杉浦新治……多々良純

▽同時上映「叫ぶ雷鳥」
▽十二日から十八日まで

北の狼

聚楽館

◇…キャスト◇…

ジュールス・ヴィンセント……ステュアート・グレンジャー
インディアン娘……シド・チャリシー

フランス系カナダ人のジュールス・ヴィンセントは、カナダの北方奥地でわなを仕掛けて野獣を捕える猟だつた。六カ月振りで娑婆の風に当るため、河沿いのこの町にやつて来て宿をとつた。宿の酒場でインディアン娘相手におしやべりを楽しんでいると、さつきから仲間と酒をあおつていた大男のブロデイに喧嘩を売られ、あつさり叩きのめした。

彼の優しさと逞しさに深くひきつけられた娘は、自分の種族の奥地へ一緒に連れて行つてくれるように頼んだ。翌朝、ジュールスがインディアン娘とカヌーで町を出発しようとしていた処へ大男のブロデイが現われ、昨夜の酒の上の乱暴を詫び、奥地への同行を申し出た。ジュールスは、舟を早瀬に流して昨夜の仇を打とうとするブロデイの魂胆を見抜き、それを阻止せんものと肩先目がけて発砲したが、舟の動揺で手許が狂い、誤つて男を殺してしまつた。おそかれ早かれ官憲の追求を受けることは明かだつたが、昨夜のこともあり自分に殺意のなかつたことなどわかつて貰えそうもないと考えた彼は、北の奥深くの猟場へ出かけて行つた。北国にも珍らしい悪天候の中に彼等は道を失つた。その夜、氷雪の森の中で露営中の彼の前に二人の山男が現れた。

平電一〇七三

▽同時上映「高原の疾走」
▽十日から十四日まで

赤胴鈴之助

金野鈴之助……梅若　正二
龍巻雷之進……林　成年
しのぶ……中村　玉緒
千葉　周作……黒川弥太郎

—世界館—

常州潮来社（現在の茨城県）――そこには金野鉄斉老人の道場があつた。少年剣士金野鈴之助は両親の顔も知らぬままに、祖父の鉄斉によつて育てられていた。鈴之助には、しのぶという幼馴染みがあつたが、近所の悪太郎どもに泣かされると、鈴之助はきまつて仇討をするという勇敢なしかも心の優しい少年であつた。彼は父の形身の赤胴をつけ、真空斬りを得意とした。

そして数年、青年になつた鈴之助はある日道場破りに訪れた岳林坊と火京物太夫という二人を相手に、鉄斉から禁じられていた他流試合をしてしまつたため破門を命ぜられた。

彼は峠でしのぶと別れを惜しみながらかんざしを記念に受取りなき父と同門の千葉周作の道場に入門するため、母がいると聞く江戸に出た。

千葉道場では朝から晩まで掃除に洗濯、薪割りに風呂たきと雑用ばかりにこき使われ、一向に稽古をさせてもらえそうな様子もなかつた。

周作の娘さゆりが彼に同情して話し合つているのを見た兄弟子の龍巻雷之進は、内心面白くないため鈴之助を道場へ引張り出して倒れるところをなおも散々打ちするえのだつた。

▽同時上映「二十九人の喧嘩状」
▽十二日から十九日迄

命も恋も

—平　館—

伴大二郎は東都大学に通うかたわら日本古武道鹿島神流第十八代師範国井広之の高弟として日々激しい修業に身を打ち込んでいた。その大二郎が或る日アルバイト先の貴志実業で暴れ込んだ二人の与太者を軽くネジ伏せ追い払つたことから、大二郎は貴志社長にすつかりほれこまれてしまつたが大二郎の男らしい姿は貴志社長の一人娘多美子の瞳にも焼きついて離れなくなつた。しかし大二郎には神崎あいという愛する女性がいた。あいは病床に臥す母と娘の心細い二人暮しを、弱い女手一つでけなげにも守つていた。生活の苦しみも大二郎の力強い愛情に優しく支えられて、彼女は幸福に包まれていたのだ。

だが愛する人に出来るだけ生活の苦しさを云うまいとするあいの女心は、思い懸けぬ不幸を生んでしまつた。必要に迫られてした借金がかさみ返済出来なくなり、その代りに芸奴に身を売れと強要されたのだ。運悪く貸してくれた男というのが、喜多川弥助という浅草の悪名高き親分だつた。親分が朝から家に上り込んでの執ような脅迫も大二郎によつて、救われた。しかしその為に大二郎の身は思わぬ危険にさらされることになつた。喜多川親分は貴志実業と張り合つている大野田建設のバツクでその大野田社長の用心棒をしている荒巻龍太は、鹿島神流と宿命の決斗を繰り返している真念流第十八代師範荒巻龍軒の一人息子、大二郎と彼とは秋に行われる恒例の日本武道試合で雌雄を決することになつていたのだ

…◇キャスト◇…

伴大二郎……葉山良二
貴志剛太郎……大草四郎
同政江……原恵子

▽同時上映「肉体の反抗」
▽十二日から十八日迄

桃色大王

—ひかり座—

風光明びなモンテカルロ。豪華なグランドホテルの食堂では、今しも甘い食後の音楽が終り嘗て一代の権刀を誇つたバンドリア国王アブダラを偲ぶ甘美な調べに変つた。鉄のような腕と意志をもつて、彼の王国を支配したアブダラ大王の権勢華やかなりし頃に再び還らんと願う、王国の悲哀をこめた歌であつた。砂漠の専制君主人民の保護者であるアブダラ大王は実は人々を苦しめる。嘗てない残忍さと腐敗した宮廷の支配者であつた。泥沼の中に住みしいたげられた運命と斗いながら汗水たらして働く人々。

華美を誇り、民が生涯かかつても稼ぐことの出来ない富を、一夜にして老らくの恋のために湯水の如く使い果す大王。高い税金にうめく人々は秘かに小さな仲間を作つて、わずかながらも反抗を試みていた。然しアブダラ大王は人民を眼しみ、桃色道楽の道を続けていくのであつた運命の神アラーはこのいんとうな大王に一人の女を与えた。それは王を破滅に導いた一人の女である

…◇キャスト◇…

アブダラ大王……グレゴリイ・ラトフ
ロニー……ケイ・ケンドール

▽同時上映「撃滅戦車隊三〇〇〇粁」
▽十一日から十七日まで

定評ある洋服は鈴勘の婦人既製服
センスを誇る初夏紳士洋服
豊富展示
洋服の鈴勘
第一店平市一丁目　電一六六
第二店平市平和通り　電七三三

告示第二九号

土地区画整理法第五十五条第一項の規定により平都市計画新川北第二（第一地区）土地区画整理事業の事業計画書の内容を従覧に供します

昭和三十二年六月十一日

平市長　諸橋久太郎

記

一、施行地域　平市字大町、新川町、堤の内、正内町、五色町、下川原の各一部
一、従覧開始の日　昭和三十二年六月十日
一、従覧期間　昭和三十二年六月二十三日迄　二週間
一、従覧時間　午前九時より午後四時まで
一、従覧場所　平市役所土木課都市計画分室

毛糸の宝石
ダイヤモンド毛糸
平銀座　ハシモトヤ糸店
TEL 小売部14卸部354

夏の栄養補給に
ニッポン生ビール
アイスクリーム
冷しそば
富士ランチ。御寿司
御料理　和洋酒
名糖　待望
富士食堂
聚楽館前　電五六一・六七七
募集男子店員数名

絹の香り漂う
ゆかた祭
6月8・9・10・
11・12・13・14
お家族御同伴でぜひ………
…………お越し下さいませ
そして　ひとときを………
…リズムにお酔い下さい
社交クラブ
フラワー
平市田町　TEL 4

流感郡下全域に猛威揮う
三小校（四倉小 平六小 湯本小）が臨時休校
磐女、平三小校にもまん延

小川町、平市内で猛威をふるつているインフルエンザは遂に石城郡全域に広まり、休校や欠席児童が続出している。常磐市湯本第二小学校では十一日になつて在校生一千九百九十七名のうち二百三十五名が欠席、百二十五名が早退、三百五十六名が罹患者であることが判つたので、市教委などとその対策を協議した結果、あす十二日から十五日までの四日間臨時休校の措置をとることになつた。このほか平保健所の調査によると十一日になつて平第三小学校で二十六名が欠席、五名が早退しているほか磐女でも在校生一千三百名のうち五十名が欠席、十二名が早退していることから一両日中の状況をみてその措置をとることになつた。また平六小でも在校生五百五十名中三十四名が欠席しているほか、五年一組で三十七名中十六名が欠席しているので十一日から十五日まで同組の登校禁止。

四倉小学校では七十八名が罹患者、二十四名が早退、特に五年二組が五十四名中二十一名、同三組が五十四名中十二名の罹患者が出たため十一日から四日間登校禁止をしたが、このほかに百余名の罹患者がいる模様である。さらに常磐市湯本の傾城幼稚園は八十名のうち四十六名が欠席しているのできよう十一日から当分の間休園することになつた。この多発生に平保健所では管内各地に係官を派遣して防疫に必死になつているほか患者のタンや便を東京衛生研究所送附にして菌の検出調査を依頼した。

一方同所ではその予防対策として県厚生部に予防ワクチン二千人分送付を依頼していたが、十一日五十本（一本二〇CC、四十人分）が到着したので接種希望校や一般団体に対しての一斉接種を実施することになつた。

開設以来の記録
平競輪 五千六百万売上ぐ

六月平競輪はきのう十日で終つたが、六日間の売上げは前節二千八百二十万二千二百円、後節二千八百四十二万四千円、合計五千六百六十二万六千二百円と平競輪開設以来の最高記録をみせた。これを各日ごとにみると初日七百五十一万二千八百円、二日目一千五十九万四千九百円、三日目一千九百四千五百円、四日目六百八十万九千円、五日目一千七十二万一千二百円、最終日一千八十九万三千八百円であつた。また開備中には最終日の四レース2—6で一万一千円五レース1—6で一万七千二百十円の大穴のほか二千円台の中穴がこれまた開設以来の記録だつた。なを七月の開催日は前節十三、十四十五、後節二十、二十一、二十二の六日間

幸運の当選者決る
世界館の題名当懸賞

平市の常設映画館世界館では新装記念上映映画の題名当て懸賞募集を行つていたが、十日締切つた、応募総数は五百二十三通の多きに達し十一日地元各新聞社代表立合いで抽せん会を開いたが、そのうち正解は三百八十四通、この中から更に厳選して次の五十名を当せん者と決定招待券を贈ることになつた。なお当せん通知は十一日ハガキで各自あて発送した。正解は題名「赤胴鈴之助」俳優「梅若正二」である。

菊田伝次（好間）茨木英夫（常磐）広木庸一（内郷）田中方今井進（四倉）小野トミ子（同）武藤美智子（勿来市植田）猪狩操（平市白銀町）堀川久美子（田町）片寄陽司（鎌田）遠藤孝信（八幡小路）戸松初代（中央通り）橋本芳男（大町）大井清一（白銀）志賀一由（研町）鈴木良治（銀座通り）岩井敏正（旧城跡）北村勝信（五丁目）高橋ひろ子（仲町）井上明美（五丁目）綿引万芳賀孝支（田町）新家道芳（手掴町）佐藤浩子（下河原）鈴木好男（六間門）柏原伸行（三丁目）青島正（北白銀町）万崎英夫（四軒町）川俣勝巳（田町）鈴木幹夫（堤ノ内）渋沢登（大工町）田原正子（八幡小路）橋久二夫（立町）丹野貴（仲間町）真田時子（古鍛冶）坂本政雄（夏井）坂本和雄（北白土）福島健士（北目）松本好弘（一丁目）田中方小宮（北目）芦沢芳二（旧城跡）国府田寿郎（鍛冶町）小野寺慶子（四軒町）丹野米子（谷川瀬）杉本武義（白銀）須藤和彦（上平窪）村山敏子（田町）篠塚和子（仲町）高田由弘（南町）塙健二（〃）大黒屋佐竹（〃）高田恒道（下平窪）

教委に佐藤さんを推薦

四倉町議会では十日午前九時から同町教育委員会補欠委員任命について、旧四倉町議員と教育長、吉田町長らが約一時間に亘り別室に於いて協議した結果、四倉町新町新聞販売業佐藤寅之助氏(五七)を推薦した。佐藤氏は現在四倉中学校PTA会長、日本通運四倉営業所長などに職務している。

落盤で死亡

十日午後二時ごろ石城郡赤井村学団粉日曹赤井炭鉱上部斜坑で作業中の赤井村不動堂採炭夫菊田滝正さん(三三)は、厚さ二尺、巾三尺、長さ一丈にわたる落盤の下敷となつて即死した。

筑波久子初登場
平館 五浦出身のスター

肉体の反抗で一躍スターダムにのし上つた大津港出身（五浦館令嬢慶大在学中）の筑波久子は八面六ぴの活躍をしているが、次週十二日から平館で上映される〃肉体の反抗〃で怖るべき密輸、人身売買売春など赤裸な暴露と悪への復讐のために自からの肉体と青春を汚してゆく悲しい女の姿を描くヒロイン吉行英子の役でその容姿を紹介する。

郡司さん船出
新天地ブラジルへ

ブラジルの新天地に第二の人生を開くことになつていた平営林署神楽山事務所の従業員郡司善一さん(四〇)=七家族、小貫菊重さん(三八)=八家族、吉田正義さん(四三)=九家族はきよう十一日横浜港から母国をあとにした、この三家族はいずれも神楽山の山林で二十数年も木の切出しをしていた人達で、ブラジルに渡つてから最初の四年間はサンパロウ州のコーヒ園で働きそのご身についた山林伐採の技術を資本にブラジルの森林と取組み新しい人生を開拓するという。

少年ドロ送検

常磐署では十日窃盗の疑いで磐城市生れ住所不定無職少年(一六)の身柄を送検した。少年は去る一月はじめころ常磐市役所の自転車置場から市吏員御所脇八洲男さん(三二)の原動機付の自転車一台（八千円相当）を盗んだのをはじめ市内で自転車、電線、鉄くずなど十三回にわたり五万五千円相当を盗み売りとばして木賃宿などを泊りあるいていたもの。

運転免許合格者

内郷市小島自動車練習場で去る三十日行われた浜通り運転手試験合格者が八日次の通り発表された。

▽普通自動車　志賀武雄、小野文夫、藤田舟、野口伊佐夫、西村一夫

▽小型四輪車　寺島勝明

▽自動三輪車　小野田稔、豊田孝、鈴木守、青木忠雄、八木陽介、佐川清二、柴野光夫

▽自動二輪車　辻淳一、馬目靖、佐藤省一、星野光男、会田則夫、野口正男、遠藤英一、細田喜一郎、小松広次、木戸日出男、永井功、小野文夫、小幡知男、斉藤謙二、矢吹吉男、横山恒二、永井弘

▽耘自動車（農機用）　小山定三郎、松本勇男、新田目直寿、須藤吉引、草野明元、湯浅光三、大谷喜久、小山茂、永山勝彦、草野明三、箱崎靖二、賀沢一

内郷に赤痢

内郷市宮町宮沢二会社員佐藤三郎さん長女都ちゃん(四つ)は七日午後一時赤痢で隔離された。

平モーター商会が発足

平市五丁目（旧二階堂輪業）あとに「トーハツ」と「トヨモーター」の代理店平モーター商会が六月一日より新発足した。

内郷署の安全クイズ
二名が正解

内郷署は八日春季交通安全旬間中の事故防止クイズに応募した千二百通を審査した結果、同市宮町平太郎三一芳賀栄子さん、芳賀節子さんの両名が正解近く同署と交通協会内郷支部から賞品がおくられる。

平商友会総会

平商工会の第三十五回総会は、十五日午後四時から平市三丁目三円小路の味郷で開き、三十一年度予算、商友会報発刊報告などを行つたのち同会場で懇談会を催す。会費は五百円。

大谷石 井上 平五電66

川上康子ら来演
世界館の日程決る

大型スクリーンの設置など改装を急いでいた平市の常設映画館「世界館」では、明十二日人気女優川上康子らを迎え盛大な新装披露を行うが、実演時間が次の通り決つた。▽第一回午後二時▽第二回同五時十分▽第三回八時二十分。なお入場料は大人百二十円▽中人九十円▽小人七十円。

運転手 写真助手 募集

一、年令二十四、五才前後の者
一、経験三年以上の経験ある者（但し写真助手の場合は経験いらない）
一、通勤住込も可
一、保証人を要す
一、本人自筆履歴書持参の事
委細面談

カメラのデパート 田中
平市アーケード街 電一八六〇・一〇三九

謝恩パンのクイズ

一、パンは世界に何年位前からありましたか
二、キリストはパンの製法を知つてゐましたか
三、二千年も前にパン店が二百五十軒あつたのはどこの市ですか
四、市川パン店は何年何月に店を開きましたか（本店）
五、パンを始めて日本へ持つて来た人は誰れでしよう
六、上杉謙信、武田信玄、織田信長、徳川家康、豊臣秀吉の中誰がパンを食べたか
七、幕末に製パンを研究した有名な砲術家は誰れですか
八、ケーキ（洋菓子）で石城五市の中総理大臣賞の授賞をした店が何軒でどこの店ですか
九、市川が食パンで無監査賞をもらつた事がありますが誰からでしようか
十、市川の製パン工場は何処にあり、工場電話は何番ですか

『応募規定』
一、正解者多数の場合は抽せんにて順位決定いたします
一、正解者なきときは正解に近い方に十名様に賞品を進呈いたします
一、同点の場合は抽せんにより順位を決めます
一、メ切　六月三十日（当日消印有効）
一、審査立合　常磐毎日　いわき民報　三和新報　銀行の立合にて厳正抽せんいたします
一、発表　七月六日（土）市川の本店支店並に工場前　常磐毎日　いわき民報　三和新報紙上
◎投票用紙は市川のクイズ用紙又は官製ハガキにて御応募下さい
◎メ切このクイズの解答原文は厳封の上七十七銀行平支店の金庫に保管依頼しました

◈賞品

1位	文化戸棚	6位	並子椅子
2位	片袖テーブル	7〃	南京椅子
3〃	本箱	8〃	中型
4〃	平机	9〃	並型
5〃	腰止回転椅子	10〃	ハンガー（五個一組）

◎賞品は市川支店前に展示して有ります

◎投票場所並に送り先
クイズ係
パンとケーキの店
市川
本店　平市中央通り　電九三六
支店　平市三十米大通り　電一八二六
工場　平市旧城跡下　電一一七〇

笛の詩　92

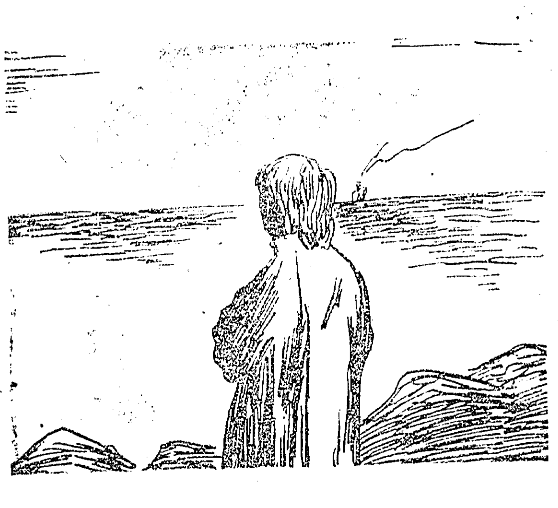
絵と文　谷田部風太郎

絵巻の章　21

白い船の汽笛が鳴つた。

（あゝ出て行く。）

栄子は、動き出した白い船のデツキの上をじつと見つめた。アバツテウシ岩をぐるりと廻りながら、港を出て行く船のデツキに黒いベレーの啓介の姿が見える。啓介のすぐ後に、腕組して立つてこちらを眺めて居る白いひげの船長も。



「先生！さよなら−！。センセー！。」

栄子は、細い細い叫びを上げ涙にしめつたハンケチを、ちぎれる程に振るのであつた。船の上でも啓介が、ベレーを頭からもぎ取つて、右手に持つて振るのが見えた。真白い船は、だんだん小さくなつて行つた。

まるで、小さくなつてしまつたアバツテウシ岩に、啓介は、まだ黒いベレーを振つて居る。美しい女、理性の女、激情の女嫉妬の女、栄子に、最後の別れを措しむ啓介であつた。

「ボートなら、いつでも貸して上げようがのう……。」

船長がしんみりと、これも小さくなつたアバツテウシ岩を見つめながら、つぶやく様に云うのだつた。

「もう、再び帰る事は不可能なんです。お互がそうしてしまつた。これ程愛し合つて居るのに地球上の誰よりも、強く……強く。」

うめく様な、啓介の声だつたやがて、栄子の影も、アバツテウシ岩も消えてしまつて、むせび哭く様なマストのうなりが船に残つた。

「後悔せんものかねエ……。」

船長は、アバツテウシ岩の沈んでしまつた水平線をまだ眺めながらつぶやく様に云つた。

「しますとも。いつまでも悔いますよ。」

啓介も同じ方を見つめて居た船長は、それつきり、しばらくは何も云わなかつた。遠く知床半島の陸地にそつて、真白い船はどんどん走つて居た。

啓介は、思いついた様に、キヤンバスを入れたケースを一枚開いて取りだした。

それはいつか、志村が激賞した、岩の上に立つた栄子をモデルに描いた〃恋人〃の絵であつた。啓介は、しばらく、両手に持つてその絵を見つめていたが思い切つた様にそれを青い海の中へほうり出した。

[illegible]っ！。」

そう叫んだのは船長だつた。二三度くるくるとまわつてからキヤンバスは海の上に浮いて、見る見る船からはなれていつた。

船長は、まじまじと啓介の横顔を見つめた。又一枚。又一枚。啓介は、つぎつぎに、ウトロの絵を、海の中へほうりこんだ。

大小のキヤンバスが、皆、一様にくるくる廻つて、青いオホーツクの潮流に浮び、そして真白い船からはなれて行くのだつた。

「何故、何故捨てるのじやね。」

じつとその様子を見つめて居た船長が、たまりかねた様に啓介の右腕をぐつととらえた。

（つづく）

今晩のラジオ

◇NHK（第一）
- 六、〇〇　子供ニユース
- 六、三〇　一丁目一番地
- 六、四五　人さまざま
- 七、一五　録音ニユース
- 七、三〇　素人即席演芸会
- 八、〇〇　くいだおれ一代
- 八、三〇　お笑い三人組
- 九、〇五　ニユース解説
- 九、一五　捕物シリーズ
- 九、三〇　今宵歌えば
- 一〇、一五　時の動き
- 一〇、三五　歌は結ぶ

◇ラジオ福島
- 六、〇五　トニーの童話
- 六、一五　赤胴鈴之助
- 六、四〇　永遠に答えず
- 六、五〇　音楽の小箱
- 七、一〇　録音ニユース
- 七、一五　人情夜話
- 七、三〇　お笑い街頭録音
- 八、〇〇　日立劇場
- 八、三〇　パンビタンアワー
- 九、〇〇　浪曲
- 九、三〇　夢のステージ
- 一〇、〇五　名作アルバム
- 一〇、一〇　ガイドタイム
- 一一、〇五　時事解説
- 一一、一〇　週間トピックス

今晩の映画

▼平館　十一日マデ
- 七、〇〇　オーケストラの姉妹
- 八、二九　体の中を風が吹く

▼民劇　十八日マデ
- 七、四〇　象
- 八、五三　南極大陸

▼ひかり座　十五日マデ
- 六、〇五　撃滅戦車隊三千粁

▼聚楽館　十三日マデ
- 六、三五　桃色大王
- 六、五五　北の狼
- 八、五五　荒原の疾走

▼東映劇場　ナイトショウ　十二日マデ
- 一〇、一〇　砂漠の悪魔

▼平文化　十四日マデ
- ニユース
- マンガ
- 壁をぬく子供たち
- たんぽぽ

▼東映劇場　十一日マデ
- 六、一〇　かぶと虫の妖奇
- 七、二一　鉄塔の怪人
- 八、二九　ふたり大名

すばらしい映画
初めて見る南極大陸

今世紀の頭初、ノルウエーのアムンゼンによる南極到達の成功これと極地到達を争つた英国のスコツト一行の悲劇、時を同じくして行われた日本の白瀬中尉一行の探検、これからすでに半世紀に近い年月が流れたいま、世界の科学者たちによつて南極大陸の秘密のベールは次第にはがされようとしている。厳密な科学的なデーターによる南極大陸の解ぼうということはともかく、一般人にきわめてファミリアに、たとえアウトラインだけにせよ、そのベールの一端から南極大陸をかいまみさせ、観測隊の苦心を余すところなく伝えている点、この映画の価値はすこぶる大きいといわなければならない。

もつとも興味深かつたのはオングル島に設けられた基地を出発した地質調査隊が、リユツツホルム湾から待望の南極大陸の陸地に足跡をしるす場面である。

無から有を生じさせたといつてはごへいがあるかもしれないがこの映画はたしかにそういつた感じである。つまりとにかく見わたす限り白一面の世界を、これだけの美しいカラーにとらえしかも日本の南極観測隊の動きをつぶさに伝えて余さない点は林田カメラマンのずばぬけた腕前によるものといつてよかろう映画を見て一番強く感じることは、何といつてもアドヴエンチニアの精神ということである。これは〃マナスルに立つ〃や〃カラコルム〃にもすべて通じることであるがこの映画もそれを無言のうちに強く打ち出しているところは町にはんらんしているくだらない劇映画のさか立ちしても及ばないところである。

造花専門　橋本屋　平市新川町電一九〇八

お祝　小料理　よしの　平市仲見世　電一九七五

お祝　平仲見世街

当館新装　ビスタビジョンスクリーン完成

二十九人の喧嘩状

喧嘩支度に身を固め花のやくざが勇み肌！血の雨降らす荒神山！

市川雷蔵　瑳峨三智子　勝新太郎　阿井美千子　林成年　黒川弥太郎

愛と勇気に心はおどる夢と希望の少年剣士！　がんばれ負けるな鈴之助！

赤胴鈴之助

梅若正二　林成年　中村玉緒　浦路洋子

大映スター来演！

川上康子

高松英郎

八潮悠子

品川隆二

司会　竹井義雄

堂々12日より封切

ごあいさつ

当館改装並に「ビスタビジョン」スクリーン設置、段階型椅子取付工事を完了し愈々十二日から「赤胴鈴之助」「二十九人の喧嘩状」を上映いたし当日は大映スター高松英郎、品川隆二、川上康子、八潮悠子の各スターを招きステージからファンの皆様にごあいさつすると共にサインボールを差上げます。何卒旧来の御ひいきに増し御引立、御愛顧の上御来館の程伏して御願い申上げます。

映画はお揃いで世界館へ

完成祝　平第一製パン　上田源之助　平市才槌小路　電八二七

完成祝　オレンヂジユースと福助納豆　清水サイダー製造所　平市大町　電一一六

完成祝　バー　大八　平市世界館隣　電2208

完成祝　旭製パン　鈴木浩　平市鎌田　電一八六五

完成祝　お食事のデパート　不二屋　平市中央通り　TEL886・1750

完成祝　▽国光まんじゆう　▽ロシアケーキ　富士屋パン店　平市新川町　電一四三四

完成祝　世界の良酒　モンブラン　平市世界館前　電（呼）一三六八